

第 27 回 かんきょうアイデア展 入賞作品 (敬称略)

- ★ **区長賞** 「洋服のアップサイクル」
リサイクル作品部門 國枝 涼乃 (八成小学校 5 年生)
- ★ **教育長賞** 「太陽 SUN SUN 干し野さい」
自然の恵み部門 佐々木 涼 (杉並第十小学校 3 年生)
- ★ **理事長賞** 「短くなったチョークの再生利用」
リサイクル作品部門 村井 華 (高井戸東小学校 5 年生)
- ★ **ごみの世界がよく見えたで賞** 「もっと知りたいゴミのこと!!」
レポート部門 古山 遥 (八成小学校 2 年生)
- ★ **小鳥も巣箱で安心で賞** 「和田堀の野鳥と巣箱作り」
自然の恵み部門 水谷 遙 (松ノ木小学校 5 年生)
- ★ **地球のみんながニコニコで賞** 「地球温暖化について」
レポート部門 北川 瑞穂 (西田小学校 4 年生)
- ★ **すてきに生まれかわったで賞** 「なぜそめることになったのか??～すてるはずのものが大へんしん～」
リサイクル作品部門 小野 陽向 (荻窪小学校 2 年生)
- ★ **すてきなこんちゅうたちで賞** 「リサイクル こんちゅうひょうほん」
リサイクル作品部門 古賀 雪音 (桃井第二小学校 1 年生)
- ★ **クラゲの神秘を上手に描いたで賞** 「クラゲの隠し事」
レポート部門 朝日 柚羽 (井荻小学校 5 年生)
- ★ **善福寺川の自然を取り戻しま賞** 「善福寺川の今と昔のジオラマ」
自然の恵み部門 サリブ・ユーセフ (井荻小学校 6 年生)

※ 各賞の写真は裏面をご参照ください。

・・・かんきょうアイデア展 選考委員会から・・・

◇ 区長賞の「洋服のアップサイクル」◇
お母さんのワンピースを 5 年生の涼乃さんがアップサイクルした作品と 2 つのレポート(作成工程の説明、洋服と環境問題)の 3 部から成り立っています。お母さんのワンピースを夏の下に変身させた作品は、デザインを楽しみながら丁寧に仕立てられています。リメイクだけに終わらず、自分のファッションを見直し、持っていた洋服を整理する行動に繋がりました。51 着の着ない服。妹に譲ったり、リサイクルショップや古布回収、買ったお店の回収にも出します。単にごみとして処分せず、再利用や資源に戻すことから、洋服の生産から廃棄までの流れを調べてみると、世界の抱える環境問題や貧困問題に気づきましたね。

◇ 教育長賞の「太陽 SUN SUN 干し野さい」◇
夏の野菜は痛むのが早いと、お母さんがなげいていたので、日持ちさせる方法を考えました。冷蔵庫で保存したり、冷凍するよりもっと長持ちするという、太陽の力で水分をなくす干し野菜の実験をしました。干してみたのは、キュウリ、ピーマン、ゴボウ、キャベツなど野菜 15 種類、リンゴとキウイの果物 2 種類。サツマイモは包丁でスライスするのは、硬くて難しかったようですが、根気よく 17 種類も実験しています。野菜は干すと腐りにくくなるだけでなく、味が良くなることにも気づいたそうです。また、大根やにんじんは皮が気に入らずに食べられたそうです。

◇ 理事長賞の「短くなったチョークの再生利用」◇
目の付け所のおもしろさと、ユニークな実験・検証に多くの方からは是非アイデア賞にと推されました。毎日の学校生活の中で捨てるのが当たり前のチョークの粉や短いチョークの再生利用は大人には考えつかないことではないでしょうか。短いチョークは粉にして、捨てられるチョークの粉と一緒に水で溶き、成型、乾燥して、チョークとして再生できるという結果に脱帽です。乾かすのにドライヤーより天日干しが良いというのも高い支持の理由かも。

かんきょうアイデア展はコロナ禍にもかかわらず、71 作品の応募をいただきました。中でも「自然の恵み部門」に 10 作品が集まったことは嬉しいことでした。緊急事態宣言下どこにも行けない夏休みに、大勢の子どもたちが地球環境や身近な自然環境、ごみや食品ロスなどについて考え、実験、レポートにまとめる姿を作品を通して想像し、明るい未来を感じました。中学生の家庭科で取組んだリメイクの作品の数々からは、中学生らしいセンスの良さや可愛らしさに触れ、将来を生き抜く力と知識や知恵を着々と身につけていく中学生世代にエールを送りたい。また、すぎなみ環境ネットワークを支え、一緒に活動してくださっている大人の方々からも作品をお寄せいただきました。アイデア展で作品に出合った私達に、大きな刺激と人生の楽しみ方を教えていただきました。ありがとうございました。



NPO法人
すぎなみ環境ネットワークだより

ホームページ URL
<http://www.ecosuginet.jp/>



すぎなみ環境ネットワーク 検索

(休館日：水曜日・年末年始)

発行元：NPO 法人すぎなみ環境ネットワーク 〒168-0072 杉並区高井戸東 3-7-4 杉並区立環境活動推進センター内 4 階
Tel：5941-8701・Fax：3331-5212 営業時間：午前 9 時～午後 5 時

環境活動推進センター Tel：5336-7352 午前 9 時～午後 5 時
リサイクルひろば高井戸 Tel：3331-4360 1 階 午前 9 時～午後 5 時 2 階 エコマーケット 午前 10 時～午後 3 時

第 27 回



☆リサイクル作品部門☆

使わなくなったものをアイデアとセンスで素敵に生き返らせてみましょう。
材料はいらなくなったもの。
表現方法は自由。

【各部門の内容】

☆レポート部門☆

今話題の「脱炭素」「海洋ゴミ」「食品ロス」など環境について調べたことや、環境を守るための活動や研究など。表現方法は自由。用紙は模造紙 1 枚程度。

☆自然の恵み部門☆

緑のカーテン・打ち水
雨水利用など、自然の恵みを活かした取り組みを写真や文章で紹介したもの。
用紙は模造紙 1 枚程度。



「かんきょうアイデア展」は 27 回目を迎えました。資源を有効利用した手作り作品や環境、自然に関するレポートを通して、生活環境や広く地球環境について考えることを目的に開催しています。会場の杉並区立環境活動推進センターに全応募作品を展示しました。

「リサイクル作品」「レポート」「自然の恵み」の 3 部門で、応募作品数は 71 点、68 名の応募者の中から、10 名の方が受賞されました。

◆作品展示：9月30日(木)～10月10日(日) ◆表彰式：10月10日

入賞作品

★★★

区長賞

「洋服のアップサイクル」
國枝 涼乃



★★★

教育長賞



「太陽 SUN SUN 干し野さい」
佐々木 涼



★★★

理事長賞



「短くなったチョークの再生利用」
村井 華



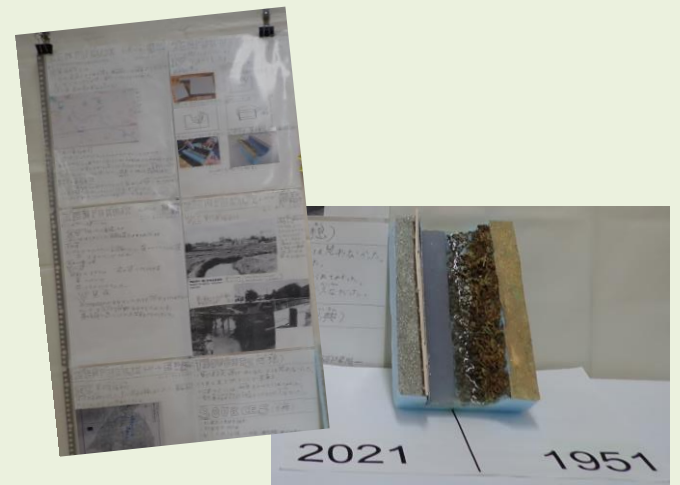
すてきなこんちゅうたちで賞
「リサイクル こんちゅうひょうほん」
古賀 雪音



小鳥も巣箱で安心で賞
「和田堀の野鳥と巣箱作り」
水谷 遙



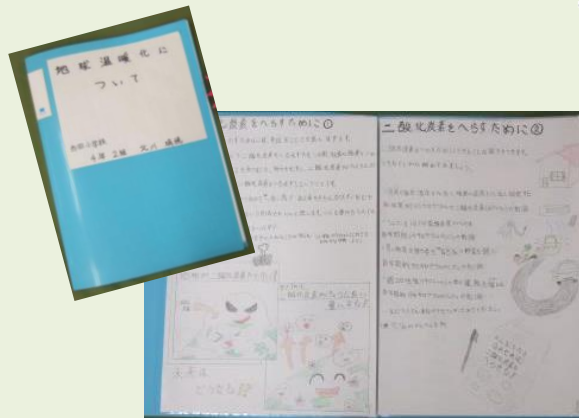
クラゲの神秘を上手に描いたで賞
「クラゲの隠し事」
朝日 柚羽



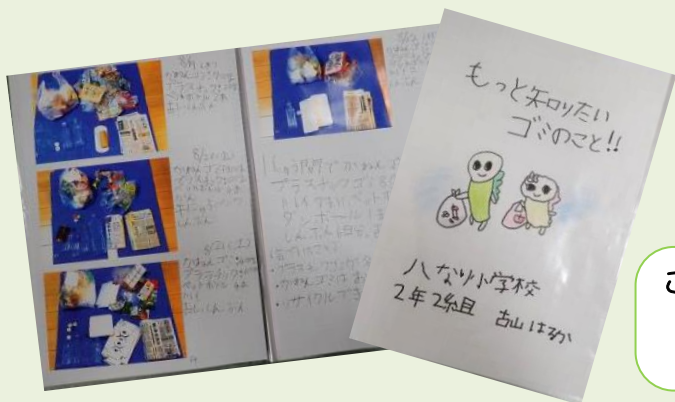
善福寺川の自然を取り戻しま賞
「善福寺川の今と昔のジオラマ」
サリブ・ユーセフ



すてきに生まれかわったで賞
「なぜそめることになったのか??
～すてるはずのものが大へんしん～」
小野 陽向



地球のみんながニコニコで賞
「地球温暖化について」
北川 瑞穂



ごみの世界がよく見えたで賞
「もっと知りたいゴミのこと!!」
古山 遥

<アンケート結果>

- * つくる責任、つかう責任を考えさせられました。
- * 様々なアレンジが楽しかった。SDGsの普及を継続し、地球にやさしい生活ができるといいと思った。
- * 子ども達の作品を見て大人も頑張らねばと思った。
- * 廃材がアイデアで生まれ変わるのが面白い。今の地球の現状を知るということは、とても大事で、小学生には将来の生き方を変えるきっかけになるかと思いました。
- * これをきっかけに考えて行動する人が増えて、環境がよくなることを期待します。
- * 実験をしたり作ってみたりする行動力が素晴らしいと思いました。

- * 展示が見やすくワクワクしました。知らないことが発見できたり大人も子どもも楽しめる内容と思いました。
- * 様々なアイデアにおどろきました。
- * 子どもがリサイクルに関心を持つのはすばらしい。大人と一緒に取り組むことが大事。
- * 毎年力作が出展されていて、感心しながら楽しく拝見しています。
- * ジーパン再利用のバッグ、草木染のTシャツに実用性がある。
- * 地球温暖化についての問題意識が次第に大きくなっていくのがわかる。